

第4回 2025

パネル展

# 「731・原爆・ビキニ・フクシマ」展

**12月17日(水)～22日(月)**

10:00～19:00 (※22日は、15:00まで)

会場：八王子市中央図書館地下展示室【裏面参照】

入場 無料

日本は、1945年の広島、長崎の原爆、1954年～58年のビキニ環礁等での水爆実験、2011年の福島第1原発事故等によって、多くの方々が被ばくし、又、世界にも核実験によって多くの被ばく者が苦しんでいます。

こうした歴史を、今一度、パネル・講演・ビデオ等により振り返り、敗戦80年の今、放射能について考えてみませんか。



かながわ訴訟団長:村田弘さん



八王子市平和の像



東京訴訟原告:鴨下全生さん

主催：731部隊展実行委員会  
日中友好協会八王子支部  
八王子平和・原爆資料館  
ヒロシマ連続講座

協賛：ハカルワカル広場  
協力：八王子平和市民連絡会

問い合わせ：080-4407-9554 (五井)



期間中の講演（地下展示室）				
日時		テーマ	講演者	所属
17日(水)	13時～	731部隊～フクシマへ	五井信治	731部隊展実行委員会
(概要) 731部隊は、中国で生体実験によって細菌兵器を開発し、細菌戦を実戦した。戦後、隊員は免責され、アメリカの核戦略に協力し、被ばくの矮小化を図った。				
17日(水)	15時～	福島原発事故は終わっていない	西田照子	ハカルワカル広場
(概要) 福島原発事故が現在も続いていることを、八王子の放射能の残留値から、また小児甲状腺がんの患者の現状から検証する。				
18日(木)	13時～	被爆体験伝承者講話 & 朗読とコカリナ演奏	野田信枝 葛原緑 ちっちゃんおうち	広島市被爆体験伝承者 コカリナサークル
(概要) 広島で原爆の被害に遭った末岡昇さんの体験を伝承者が語ります。その後、コカリナサークルによる『ヒロシマの少年じろうちゃん』の朗読と、木の笛“コカリナ”の音楽をお聴きください。				
19日(金)	13時～	中学生がつくった『731部隊』の紙芝居	根津公子	元公立学校教員
(概要) 「731部隊全国展」が各地で行なわれた1994年、市立石川中の生徒有志は731部隊について学習し紙芝居をつくり上演した。政治状況が劣悪になった今なら、「偏向教育」と言われかねないであろうが。				
19日(金)	15時～	原爆投下とわたし	上田敏治	八王子平和・原爆資料館
(概要) 広島で3歳被爆、若年被爆者として実相を話す。				
20日(土)	13時～	被害は今も（原発事故が生んだ分断と偏見）	鳴下全生	福島原発被害東京訴訟原告
(概要) 鳴下全生(かもした まつき): 福島県いわき市生まれ。2011年の福島原発事故を受けて8歳のときに家族と共に東京へ避難。福島原発被害東京訴訟原告 大学生 23歳				
20日(土)	15時～	原発避難者訴訟から見る民主主義の危機	村田弘	福島原発かながわ訴訟 原告団団長
(概要) 原発避難者訴訟を取り巻く環境は厳しさを増している。2022年の最高裁多数意見を金科玉条に、下級審の裁判官は判断停止状態。人権を忘れて国策に寄り添う司法の現状は、民主主義の危機的局面を見せている。				
21日(日)	13時～	制服は語る～遺品が伝えるヒロシマ	永町謙	八王子平和・原爆資料館
(概要) 広島で被爆死した14歳の少年とその遺品(制服)について遺族(甥)が語る。				

※ビデオ上映 10:00～12:00 16:30～18:30  
**731部隊、原爆、ビキニ水爆、  
 福島原発事故関係**



## 八王子市中央図書館アクセス

〒193-0835 東京都八王子市千人町3丁目3-6

JR 西八王子駅より徒歩3分。

京王八王子駅・JR 八王子駅北口から、西東京バス「城山手」・「長房団地」行きで「中央図書館前」下車

